

公共交通空白地区等における タクシー活用の経緯について

水戸市 市長公室 交通政策課



水戸市
マスコットキャラクター

みとちゃん

1

水戸市の概要



• 人口 271,018人

高齢者数 (65歳以上)
72,329人

高齢化率 26.7%

※ R3.4.1現在 (住民基本台帳人口)

• 公共交通

【鉄道】

JR常磐線・水戸線・水郡線

鹿島臨海鉄道大洗鹿島線

【バス】 4社

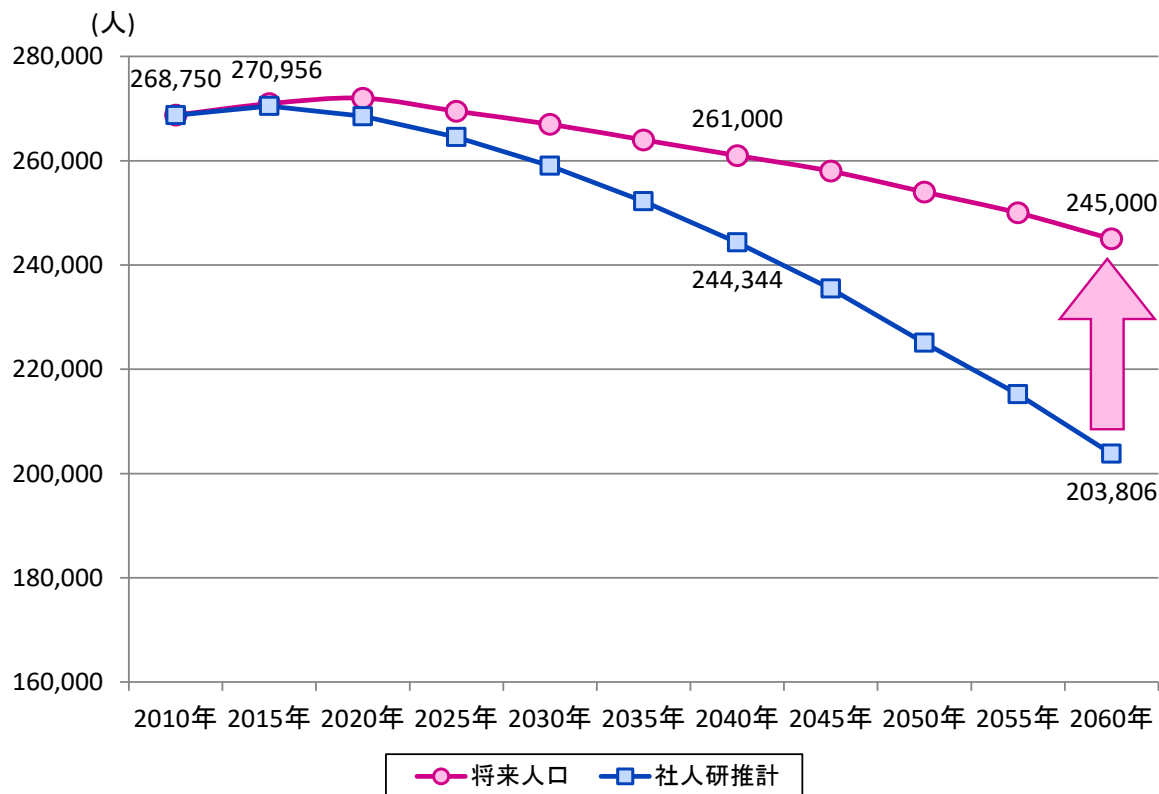
【タクシー】 22社

※ (一社) 茨城県ハイヤー・タクシー協会加盟事業者数



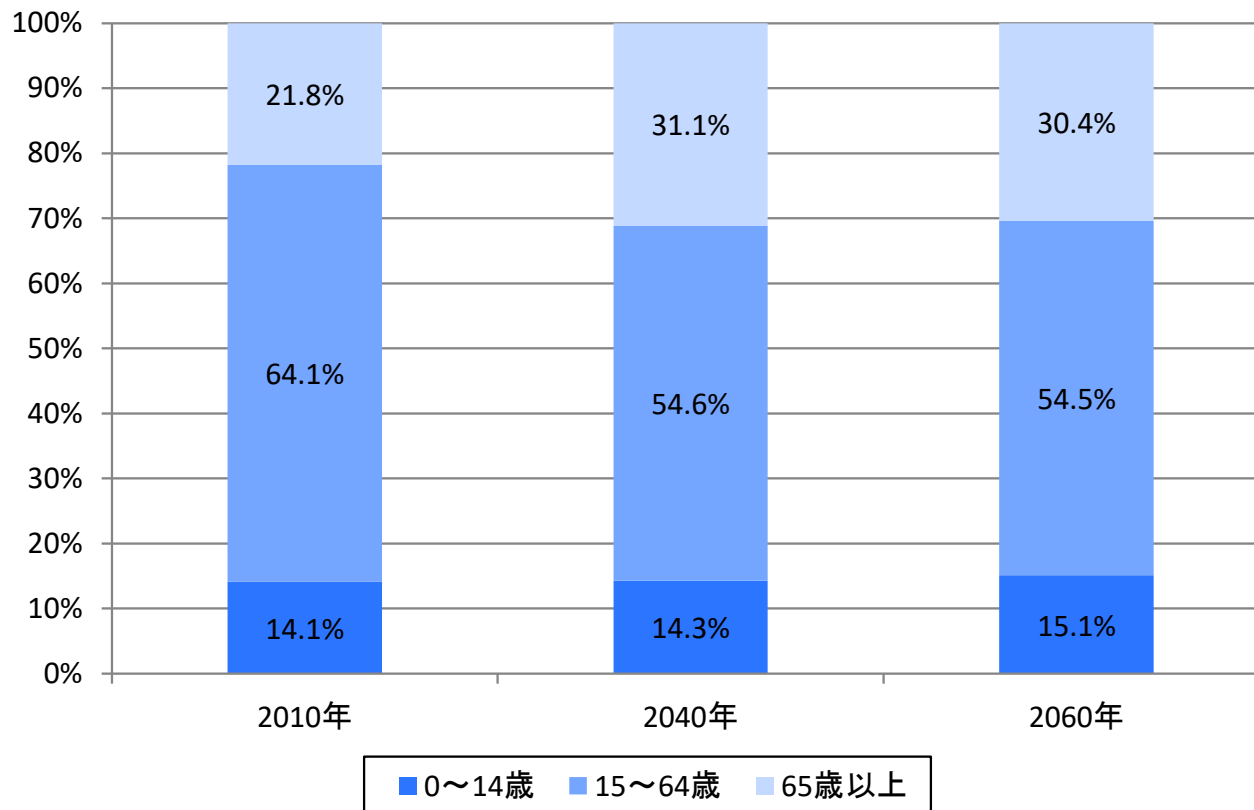
• 人口の推移

本市の将来人口の目標は、社人研推計に準拠した人口推計と比較して上回るものの、ここ数年をピークに人口減少の局面を迎えることが予想される。



• 将来人口における年齢3区分別人口比率

老年人口（65歳以上）の割合（高齢化率）の増加が予測される。
→ これまで以上に高齢者のニーズを踏まえた施策が必要。



2

1,000円タクシー 導入の経緯



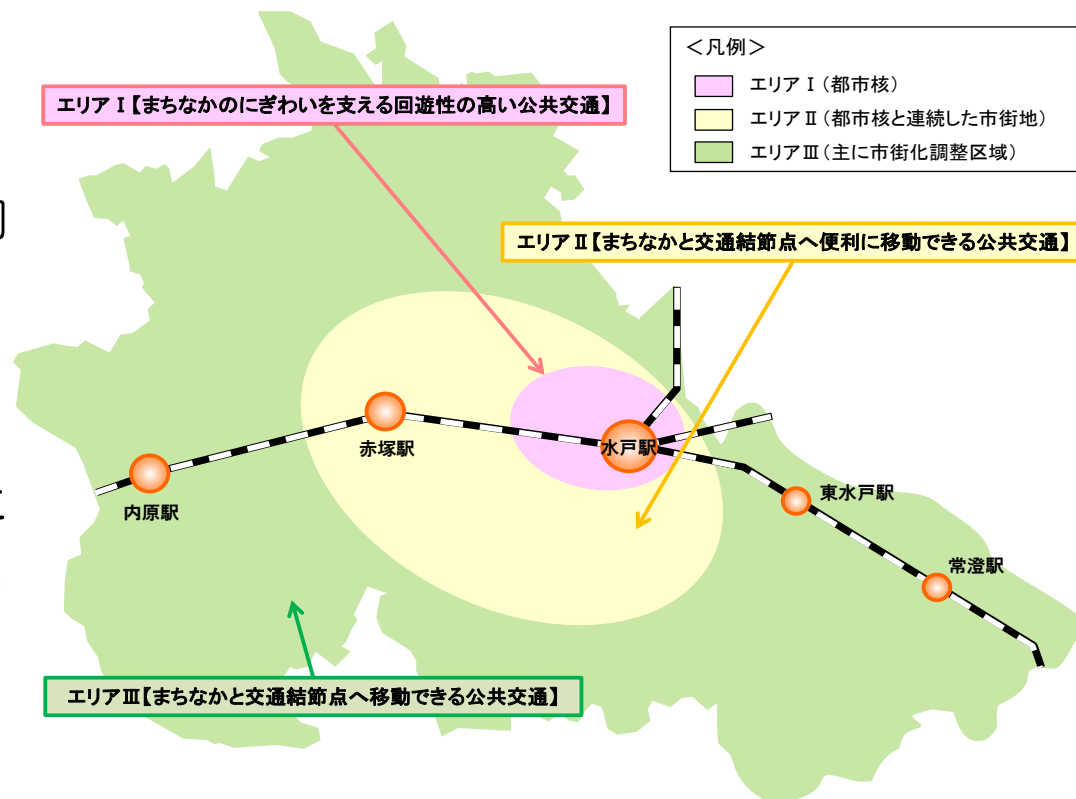
「水戸市公共交通基本計画」の策定 (平成28年3月)

▶ 基本理念

全ての人々が安心して移動できる交通体系の実現

▶ 目指す将来像

エリアのニーズに応じた公共交通サービスで快適に移動できるまち



「水戸市公共交通基本計画」の重点施策

基本理念

全ての人が安心して移動できる交通体系の実現

基本方針3項目

基本施策8項目

使いやすい
公共交通

公共交通体系の構築

乗り継ぎ円滑化・定時性向上

移動手段の確保

分かりやすい
公共交通

情報提供

バスサービスの充実

公共交通利用に対する意識・
イメージの改善

まちづくりを
支える
公共交通

人と環境にやさしい
交通体系の構築

歩いて楽しめる
まちなか交通の実現

重点施策20項目

- ①バス路線の再編
- ②都市核と拠点間を結ぶ交通ネットワークの強化
- ③乗り継ぎダイヤの調整
- ④バス専用レーンの規制徹底・拡充
- ⑤優先信号システムの導入
- ⑥新たな移動手段の導入
- ⑦高齢者等に対する補助制度の充実

- ⑬移動空間のバリアフリー化・ユニバーサルデザインの導入
- ⑭都市景観や利用者に配慮したバス停留所施設の設置
- ⑮コミュニティサイクル等の整備
- ⑯国道50号の有効活用

- ⑧共通サインシステムの導入
- ⑨インフォメーション施設の整備
- ⑩運行情報を提供するシステムの構築
- ⑪路線図・時刻表等の作成
- ⑫バス停留所の見直し
- ⑬運賃の見直し
- ⑭共通乗車券・割引サービスの導入
- ⑮高機能な車両の導入
- ⑯モビリティ・マネジメントの実施

• 基本的な考え方



1 交通資源を最大限に活用

- ① 特定の区域に集中する交通資源（車両・運転手）をバス路線の再編を行うことにより郊外部に再配分する。
- ② 民間の交通事業であるバスやタクシーの活用を最優先に考える。

2 持続可能な移動手段

- ① 過度な行政負担を前提としない、持続可能な移動手段を実現する。

⇒ 公共交通空白地区等の住民の移動手段として、いまある交通資源（タクシー）活用の可能性を検討したい。

【国土交通省】

「タクシー改革プラン2016 ～ 選ばれるタクシー～ 」



国土交通省「新しいタクシーのあり方研究会」が
平成28年4月1日に作成。

→ 「タクシー新時代に向けた取組の方向性」として、
運賃の閑散時間帯割引の導入 が示される。

（県ハイヤー・タクシー協会が提案していた制度）

⇒ 当割引制度の効果と課題を把握するため
実証実験を行いたい。

【水戸市】公共交通空白地区等の住民の移動手段として、いまある交通資源（タクシー）活用の可能性を検討したい。

【国交省】需要閑散時間帯割引運賃の効果と課題を把握するため、実証実験を行いたい。

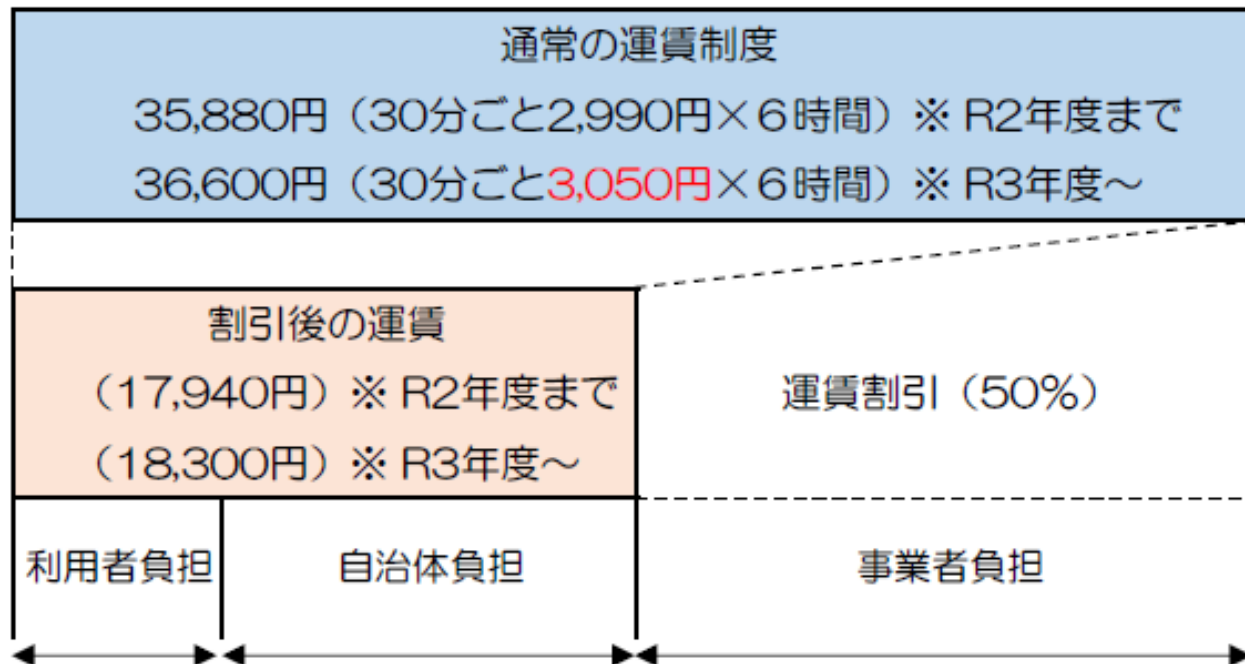
⇒ **需要閑散時間帯割引運賃の実証実験を水戸市で実施することとなった。**

※ 実証実験は令和2年度で終了し、現在は「一括定額運賃」制度により運行している。



【参考】 需要閑散時間帯割引のイメージ

タクシーの稼働率が低い昼間時間帯において、自治体とタクシー事業者が通常運賃の半額による時間制運賃の運送契約を締結する。



なお、消費税率引き上げに伴い、令和3年度から30分ごとの運賃が2,990円→3,050円に変更となった。

3

1,000円タクシー 導入の流れ



・ 国，事業者，地元との協議過程

年 月	区 分	内 容
平成28年 9月	国，事業者	茨城運輸支局，県ハイヤー・タクシー協会との協議
10月	国	国土交通省との協議
10～12月	地元	地区会役員，民生委員等との意見交換，内容説明 (計4回)
12月	国，事業者	国土交通省，関東運輸局，茨城運輸支局，県ハイヤー・タクシー協会との協議
平成29年 1月	地元	地区役員会での説明
	事業者	県ハイヤー・タクシー協会，運行事業者との協議
	国，事業者	国土交通省，茨城運輸支局，県ハイヤー・タクシー協会，運行事業者との協議
2月1日		国田地区において，実証実験開始

※ 国や事業者とは制度内容や需要の把握方法などについて，地元地区会とは運行計画（行き先，台数）などについて，協議を重ねた。

・導入地区（国田地区）の選定理由

- (1) バス事業者（茨城交通株）が路線バス「下江戸線」を運行しているものの、通勤・通学時間帯のみの運行となっており、タクシーの需要閑散時間帯（午前10時～午後4時）の間は公共交通の空白地区となっていること
- (2) 「下江戸線」の利用促進に取り組むなど、以前から公共交通への関心が高い地区であること
- (3) 「水戸市公共交通基本計画」の策定過程において、新たな移動手段の導入に係る実証実験に地区全体で協力する意向が示されていたこと

国田地区の概要

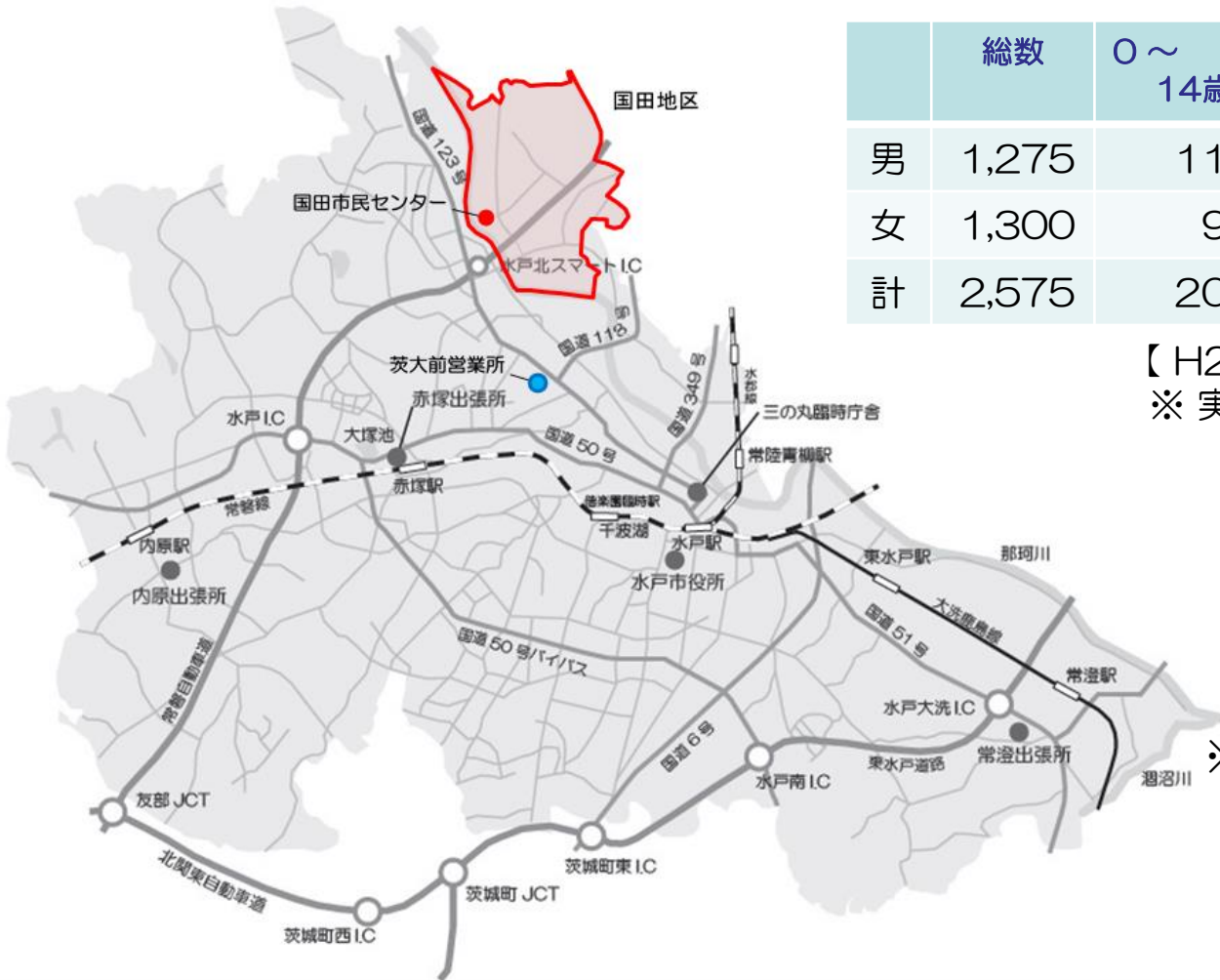
(単位：人)

	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	うち、75歳以上
男	1,275	115	748	412	(183)
女	1,300	91	702	507	(300)
計	2,575	206	1,450	919	(483)

【H28.4.1現在（住民基本台帳人口）】
※ 実証実験時の人口

高齢化率 35.7%
(市全体 24.7%)

※ なお、令和3年4月1日現在
高齢化率 42.1%
(市全体 26.7%)



・ 国田地区での実証実験の概要

(1) 実施期間 平成29年2月1日～7月31日まで（6か月間）
午前10時～午後4時まで（1日6時間）

(2) 実施方法

① 車両の調達

- ・ 県ハイヤー・タクシー協会との協定に基づき、協会から推薦された事業者を選定
- ・ 市と事業者が通常的时间制運賃の半額で運送契約（賃貸借契約）を締結

② 使用した車両

- ・ セダン型の車両（側面に「国田号」の表示）
- ・ 平成29年2月1日～3月31日までは、毎日2台体制
- ・ 平成29年4月1日～は、平日の午前中は2台、平日の午後と土・日・祝日は1台体制

・国田地区での実証実験の概要

(3) 運行方法

- ・国田市民センターにタクシーを待機させ、予約に応じて、利用者の自宅や指定目的地に事業者が配車
- ・利用者の自宅と指定目的地間の輸送を基本とし、途中1か所に限り、10分程度の立ち寄りを認めた。

(4) 指定目的地・利用者負担

【区分】	指定目的地 【行き先】	利用者負担
医療機関	水戸市又は那珂市に所在する病院， 医院， 歯科医院	1,000円／回
公共施設	水戸市役所三の丸臨時庁舎	
交通結節点	茨城交通株茨大前営業所， JR上菅谷駅， JR赤塚駅（5月から追加）	500円／回
その他	国田地区内（5月から追加）	

・ 国田地区での実証実験の結果

(1) 利用状況【月別】

- ・ 3月の利用が最も多かったものの、大きな偏りなし

月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	計
運行回数	71回	88回	80回	68回	73回	72回	452回
利用者数	93人	99人	87人	79人	80人	81人	519人

(2) 利用状況【指定目的地別】

- ・ 市内医療機関への利用が最も多い（8割以上）
- ・ 交通結節点への利用も一定程度あり
（他の公共交通機関との乗り継ぎの可能性）

指 定 目的地	医療機関		公共施設	交通結節点			その他	計
	水戸市	那珂市	三の丸	茨大前	上菅谷駅	赤塚駅	地区内	
利用者数	426人	3人	4人	70人	4人	12人	0人	519人

・ 国田地区での実証実験の結果

(3) 利用者属性

- ・ 70代～80代の女性の利用が全体の7割以上

年齢	～20代		30～40代		50代～60代		70代～80代		90代～		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
利用者数	4人	3人	4人	12人	11人	47人	47人	384人	0人	7人	519人

(4) 収支の状況

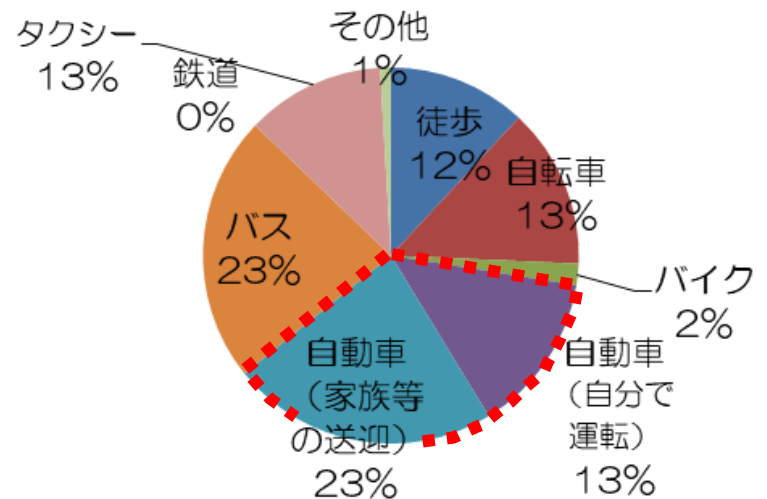
- ・ 収支比率（利用者負担／車両借上料）は8.6%
- ⇒ ・ 事業の持続可能性の観点から、さらなる利用促進を。
- ・ 車両借り上げ料を抑制する取組も検討する必要あり。

月	2月 (28日)	3月 (31日)	4月 (30日)	5月 (31日)	6月 (30日)	7月 (31日)	計 (181日)
借上げ料(円)A	1,004,640	1,112,280	657,800	675,740	669,760	675,740	4,795,960
利用者負担(円)B	68,500	81,000	73,500	64,500	63,500	60,500	411,500
市負担額(円)	936,140	1,031,280	584,300	611,240	606,260	615,240	4,384,460
収支比率(B/A)	6.8%	7.3%	11.2%	9.5%	9.5%	9.0%	8.6%

• 国田地区での実証実験 利用者アンケート

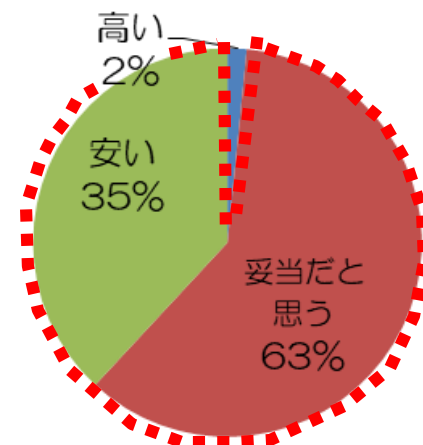
(1) 普段の外出手段

最も多かったのは「自動車」
 (「自分で運転」と「家族等の送迎」)
 ⇒ 自動車利用からの転換を一定程度図ることができた。



(2) 利用者負担

「妥当だと思う」又は「安い」が
 ほとんどを占める。
 ⇒ 利用者にとって、今回の利用者負担の設定は満足を得られた。



・ 国田地区での実証実験 考察

国田号の運行は、特に次の点において有効な取組であったと考えられる。

- (1) 地区住民の移動手段を確保できること
- (2) タクシー事業者の車両やシステムを活用するため、市の初期投資を抑制しつつ高品質な交通サービスを提供できること



4

本市における 1,000円タクシー 導入方針



・「新たな移動手段の導入に係る基本方針」

(本市において、平成30年8月29日に決定)

1 目的

水戸市公共交通基本計画に基づき、公共交通空白地区等に新たな移動手段を導入し、全ての人々が安心して移動できる交通体系の実現を図る。

2 導入の基本的な考え方

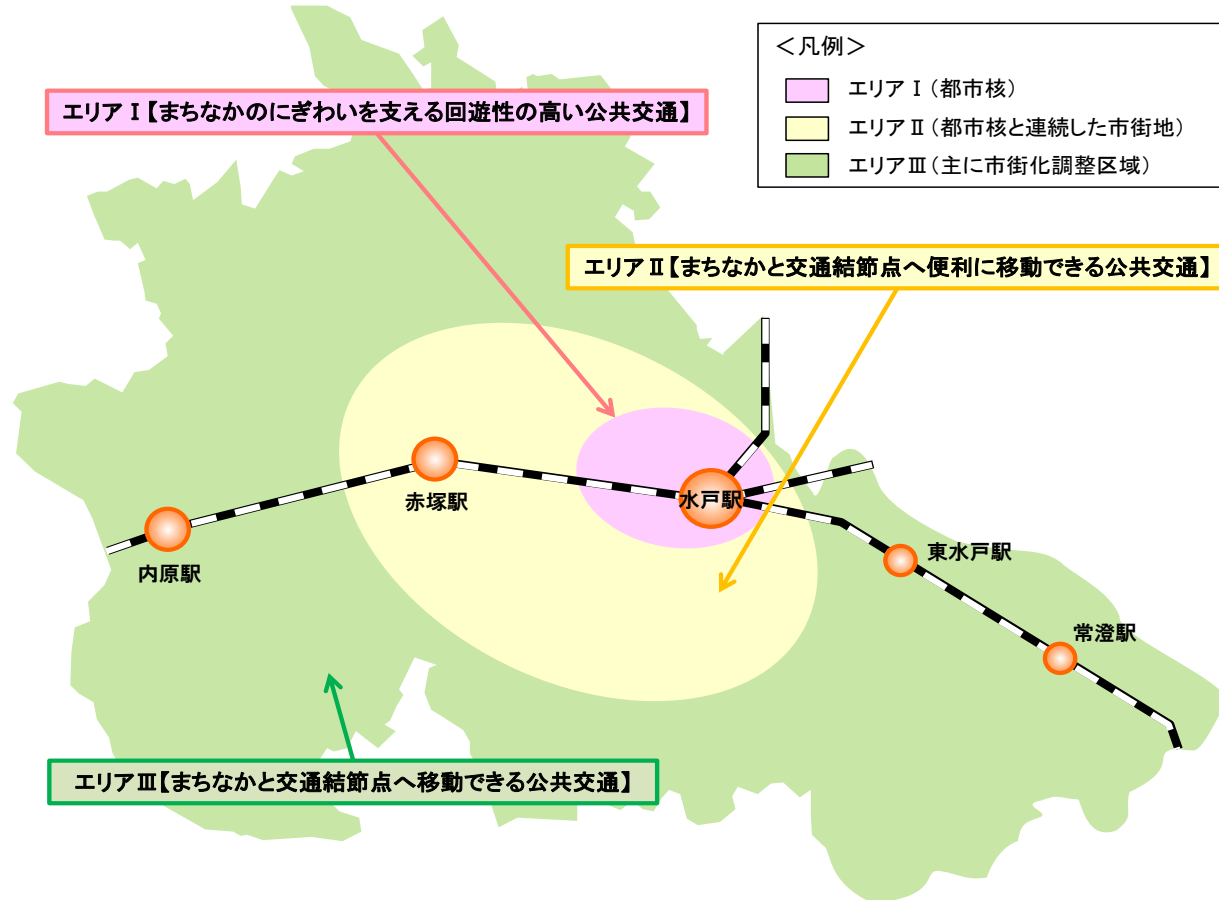
- (1) 路線バスやタクシー等の本市の交通資源を有効に活用する。
- (2) 鉄道や路線バスによる既存の公共交通ネットワークと連携する。
- (3) 「エリアⅠ」及び「エリアⅡ」については、令和2年度までにバス路線新設を前提とした移動手段の導入を目指す。
- (4) 「エリアⅢ※1」については、タクシー需要閑散時間帯割引運賃※2を活用した1,000円タクシーを導入する。

※1 「エリアⅢ」に区分した公共交通空白地区等は、全11地区。

※2 現在は「一括定額運賃」

「新たな移動手段の導入に係る基本方針」

【参考】水戸市公共交通基本計画におけるエリア区分

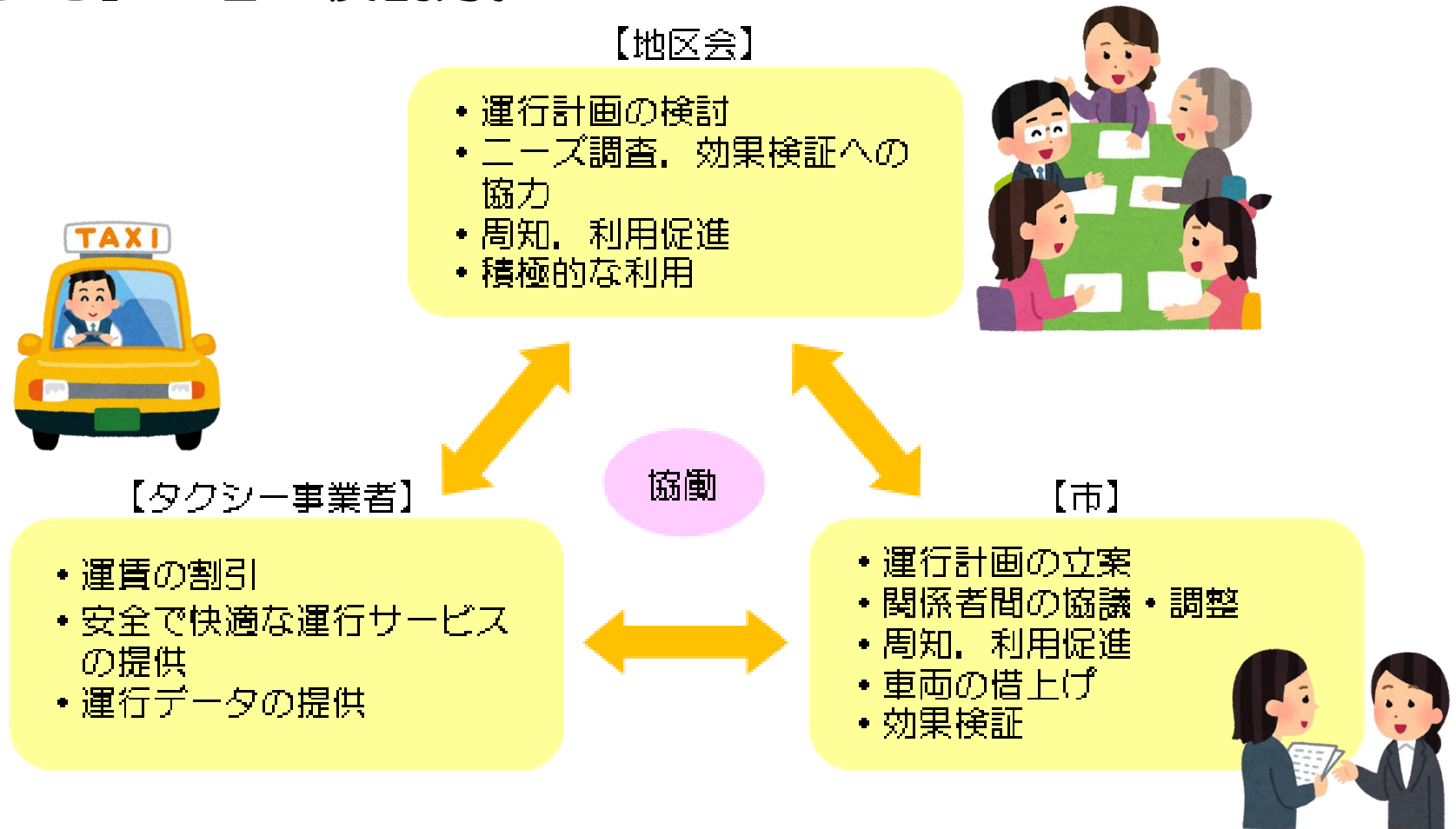


• 「新たな移動手段の導入に係る基本方針」

2 導入の基本的な考え方

- (5) 地区会単位で導入し，地域が主体的に運行計画の検討や利用促進等に関与する。
- (6) 持続可能な移動手段とするため，地区会，交通事業者，市が共同で取り組む。

【参考】三者の役割分担



• 「新たな移動手段の導入に係る基本方針」

3 1,000円タクシー導入の流れ

- (1) 「エリアⅢ」の11地区に、1,000円タクシーを導入する。
- (2) 導入に当たっては、公共交通基本計画に基づき、平成30年度まではモデル地区（2地区）での取り組みを先行的に実施する。
- (3) モデル地区は、現行の国田地区に加え、平成30年9月末で路線バスが廃止される大場地区において、10月から新たに取り組む。
- (4) 令和元年度からは地区会を対象とした公募により協議を開始することとし、本格的に導入する。
※ なお、現在は「1,000円タクシーの導入計画について」（令和2年3月2日決定）で定めた導入順序に従って、順次地区を拡大している。

• 「新たな移動手段の導入に係る基本方針」

3 1,000円タクシー導入の流れ

- (5) 1年目は、市が定める1,000円タクシーの調査運行に係る基本ルールにより、地区住民のニーズを把握するための調査運行を6か月間程度実施する。
- (6) 2年目は、調査運行の検証結果を基に、地区会、タクシー事業者及び市が協働で運行計画を策定し、試験運行を実施する。
- (7) 試験運行の結果を基に、運行計画を見直し、3年目からは本格運行に移行する。

• 「新たな移動手段の導入に係る基本方針」

3 1,000円タクシー導入の流れ

(8) 本格運行後は、3年ごとに収支比率（利用者負担／車両借上料）が3割を達成しているかを確認する。

ア 達成しているとき：引き続き3年間運行を継続

イ 未達成のとき：運行計画の見直し

（収支比率改善の手段がない場合は運行終了を検討）

【1,000円タクシー導入フロー】

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目～
<ul style="list-style-type: none"> 募集 調査運行 効果検証 	<ul style="list-style-type: none"> 試験運行 効果検証 	<ul style="list-style-type: none"> 本格運行 (1年目) 	<ul style="list-style-type: none"> (2年目) 	<ul style="list-style-type: none"> (3年目) ※収支比率の確認

※ 本格運行後は、3年ごとに収支比率が3割を達成しているか確認する。

- 「達成」 ⇒ 3年間運行継続
- 「未達成」 ⇒ 運行計画の見直し

• 1,000円タクシーの調査運行に係る 基本ルール

1 運行期間 6か月間程度

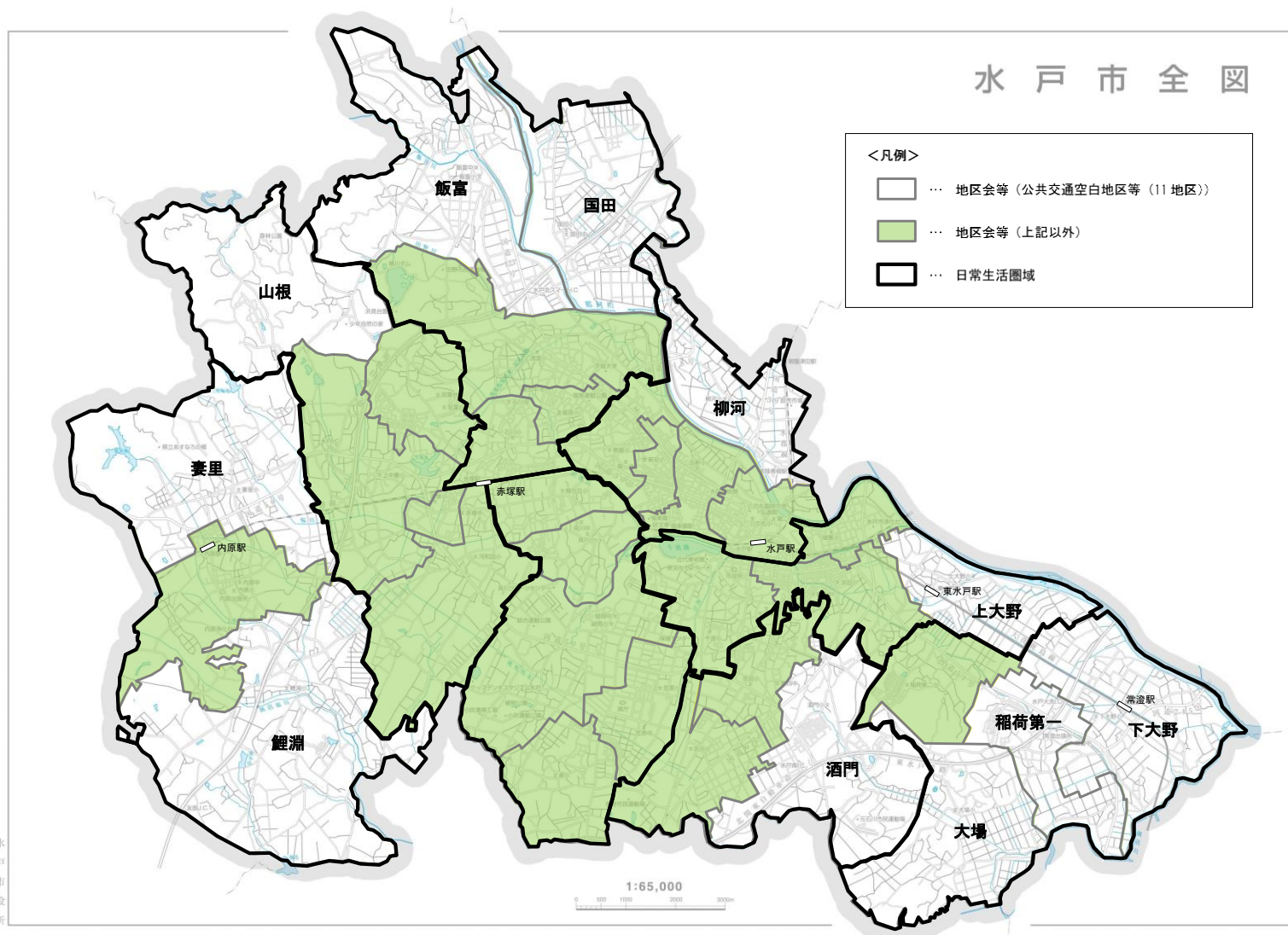


2 対象地区 水戸市公共交通基本計画において「エリアⅢ」に区分した公共交通空白地区等の11地区

〔 上大野，柳河，酒門，飯富，国田，山根，下大野，稻荷第一，大場，妻里，鯉淵 〕

3 利用対象者 地区住民（年齢制限等の利用条件は設けない）

【参考】「エリアⅢ」に区分した公共交通空白地区等（11地区）



• 1,000円タクシーの調査運行に係る基本ルール

4 指定目的地及び利用者負担

指定目的地	利用者負担
医療機関	1,000円/回
日常生活圏域（地区外）	
交通結節点	500円/回
日常生活圏域（地区内）	

5 運行日及び車両数

- (1) 運行日 月曜日～土曜日（日，祝日，年末年始は運休）
- (2) 使用車両 セダン型のタクシー車両
- (3) 車両数 1台

※ 調査運行期間中は上記(1)から(3)により運行し、以降は調査期間中の利用状況に応じて見直しを行う。

• 1,000円タクシーの調査運行に係る基本ルール

6 利用方法

- (1) 市と契約したタクシー事業者に，利用者が直接電話で予約する。
- (2) 利用は自宅と指定目的地間とする。
 ただし，途中1か所に限り，10分程度の立ち寄りとは可能とする。

【参考】対象地区の人口等（R3.4.1現在（住民基本台帳人口））

地区名	人口	65歳以上	高齢化率	地区名	人口	65歳以上	高齢化率
上大野	1,836人	706人	38.5%	下大野	2,465人	975人	39.6%
柳河	3,138人	1,296人	41.3%	稻荷第一	5,398人	1,226人	22.7%
酒門	11,972人	2,811人	23.5%	大場	2,602人	801人	30.8%
飯富	3,460人	1,204人	34.8%	妻里	4,722人	1,477人	31.3%
国田	2,314人	975人	42.1%	鯉淵	4,912人	1,548人	31.5%
山根	804人	374人	46.5%	合計	43,623人	13,393人	30.7%

5

本市における 1,000円タクシー 導入状況



- 国田地区における取組

平成28～29年度 実証実験
(1年目の調査運行) その後・・・

⇒ 「新たな移動手段の導入に係る基本方針」に基づき、

平成30年度 2年目の **試験運行** 実施

令和元年度 3年目の **本格運行** 開始



・ 国田地区における取組経過

期間	2017 (H29) 年2月～3月 2017 (H29) 年4月～7月	2018 (H30) 年5月 ～2019 (H31) 年3月	2019 (H31) 年4月 ～2020 (R2) 年3月	2020 (R2) 年4月 ～2021 (R3) 年3月																																																																																																																												
運行区分	調査運行 (6か月)	試験運行 (11か月)	本格運行① (12か月)	本格運行② (12か月)																																																																																																																												
運行日	毎日運行	水曜日、日曜日及び祝日は運休	日曜日及び祝日は運休	日曜日及び祝日は運休																																																																																																																												
借り上げ車両数	<ul style="list-style-type: none"> H29.2～3：終日2台 H29.4～7：平日午前中2台 平日午後及び土・日・祝日は1台 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">車両数</td> <td>午前</td> <td>2 1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2 1</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>2 1</td> <td>2 1</td> <td>2 1</td> <td>2 1</td> <td>2 1</td> <td>2 1</td> </tr> </tbody> </table>	曜日	日	月	火	水	木	金	土	運行	○	○	○	○	○	○	○	車両数	午前	2 1	2	2	2	2	2 1	午後	2 1	2 1	2 1	2 1	2 1	2 1	<ul style="list-style-type: none"> 平日の午前中2台 平日の午後及び土曜日は1台 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行</td> <td>休</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>休</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">車両数</td> <td>午前</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	曜日	日	月	火	水	木	金	土	運行	休	○	○	休	○	○	○	車両数	午前	-	2	2	-	2	2	午後	-	1	1	-	1	1	<ul style="list-style-type: none"> 終日1台 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行</td> <td>休</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">車両数</td> <td>午前</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	曜日	日	月	火	水	木	金	土	運行	休	○	○	○	○	○	○	車両数	午前	-	1	1	1	1	1	午後	-	1	1	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> 終日1台 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行</td> <td>休</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">車両数</td> <td>午前</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	曜日	日	月	火	水	木	金	土	運行	休	○	○	○	○	○	○	車両数	午前	-	1	1	1	1	1	午後	-	1	1	1	1	1
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																									
運行	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																									
車両数	午前	2 1	2	2	2	2	2 1																																																																																																																									
	午後	2 1	2 1	2 1	2 1	2 1	2 1																																																																																																																									
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																									
運行	休	○	○	休	○	○	○																																																																																																																									
車両数	午前	-	2	2	-	2	2																																																																																																																									
	午後	-	1	1	-	1	1																																																																																																																									
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																									
運行	休	○	○	○	○	○	○																																																																																																																									
車両数	午前	-	1	1	1	1	1																																																																																																																									
	午後	-	1	1	1	1	1																																																																																																																									
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																									
運行	休	○	○	○	○	○	○																																																																																																																									
車両数	午前	-	1	1	1	1	1																																																																																																																									
	午後	-	1	1	1	1	1																																																																																																																									
指定目的地及び利用者負担	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>目的地</th> <th>利用者負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関</td> <td>水戸市又は那珂市に所在</td> <td rowspan="2">1,000円</td> </tr> <tr> <td>公共施設</td> <td>三の丸臨時庁舎</td> </tr> <tr> <td>交通結節点</td> <td>茨大前営業所 上菅谷駅 赤塚駅 (5月～)</td> <td rowspan="2">500円</td> </tr> <tr> <td>国田地区</td> <td>地区内 (5月～)</td> </tr> </tbody> </table>	分類	目的地	利用者負担	医療機関	水戸市又は那珂市に所在	1,000円	公共施設	三の丸臨時庁舎	交通結節点	茨大前営業所 上菅谷駅 赤塚駅 (5月～)	500円	国田地区	地区内 (5月～)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>目的地</th> <th>利用者負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関</td> <td>水戸市に所在</td> <td rowspan="2">1,000円</td> </tr> <tr> <td>北部圏域</td> <td>飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内</td> </tr> <tr> <td>交通結節点</td> <td>茨大前営業所 赤塚駅</td> <td>500円</td> </tr> </tbody> </table>	分類	目的地	利用者負担	医療機関	水戸市に所在	1,000円	北部圏域	飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内	交通結節点	茨大前営業所 赤塚駅	500円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>目的地</th> <th>利用者負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関等</td> <td>水戸市に所在 水戸市に所在する鍼灸院及び接骨院等</td> <td rowspan="2">1,000円</td> </tr> <tr> <td>北部圏域</td> <td>飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内</td> </tr> <tr> <td>交通結節点</td> <td>茨大前営業所 赤塚駅</td> <td>500円</td> </tr> </tbody> </table>	分類	目的地	利用者負担	医療機関等	水戸市に所在 水戸市に所在する鍼灸院及び接骨院等	1,000円	北部圏域	飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内	交通結節点	茨大前営業所 赤塚駅	500円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>目的地</th> <th>利用者負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関等</td> <td>水戸市に所在 水戸市に所在する鍼灸院及び接骨院等</td> <td rowspan="2">1,000円</td> </tr> <tr> <td>北部圏域</td> <td>飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内</td> </tr> <tr> <td>交通結節点</td> <td>茨大前営業所 赤塚駅</td> <td>500円</td> </tr> </tbody> </table>	分類	目的地	利用者負担	医療機関等	水戸市に所在 水戸市に所在する鍼灸院及び接骨院等	1,000円	北部圏域	飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内	交通結節点	茨大前営業所 赤塚駅	500円																																																																														
分類	目的地	利用者負担																																																																																																																														
医療機関	水戸市又は那珂市に所在	1,000円																																																																																																																														
公共施設	三の丸臨時庁舎																																																																																																																															
交通結節点	茨大前営業所 上菅谷駅 赤塚駅 (5月～)	500円																																																																																																																														
国田地区	地区内 (5月～)																																																																																																																															
分類	目的地	利用者負担																																																																																																																														
医療機関	水戸市に所在	1,000円																																																																																																																														
北部圏域	飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内																																																																																																																															
交通結節点	茨大前営業所 赤塚駅	500円																																																																																																																														
分類	目的地	利用者負担																																																																																																																														
医療機関等	水戸市に所在 水戸市に所在する鍼灸院及び接骨院等	1,000円																																																																																																																														
北部圏域	飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内																																																																																																																															
交通結節点	茨大前営業所 赤塚駅	500円																																																																																																																														
分類	目的地	利用者負担																																																																																																																														
医療機関等	水戸市に所在 水戸市に所在する鍼灸院及び接骨院等	1,000円																																																																																																																														
北部圏域	飯富中、第五中及び石川中学校区内 国田地区内																																																																																																																															
交通結節点	茨大前営業所 赤塚駅	500円																																																																																																																														
収支比率	8.6%	8.9%	13.5%	10.8%																																																																																																																												

・ 国田地区における取組経過

期間	2017 (H29) 年2月～3月 2017 (H29) 年4月～7月	2018 (H30) 年5月 ～2019 (H31) 年3月	2019 (H31) 年4月 ～2020 (R2) 年3月	2020 (R2) 年4月 ～2021 (R3) 年3月																																																																																																																								
運行区分	調査運行 (6か月)	試験運行 (11 か月)	本格運行① (12 か月)	本格運行② (12 か月)																																																																																																																								
利用者属性	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">40代以下</th> <th colspan="2">50～60代</th> <th colspan="2">70代以上</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 (人)</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>391</td> <td>519</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>1.5</td> <td>2.9</td> <td>2.1</td> <td>9.1</td> <td>9.1</td> <td>75.3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		40代以下		50～60代		70代以上		計	男	女	男	女	男	女	計 (人)	8	15	11	47	47	391	519	割合 (%)	1.5	2.9	2.1	9.1	9.1	75.3		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">40代以下</th> <th colspan="2">50～60代</th> <th colspan="2">70代以上</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 (人)</td> <td>57</td> <td>57</td> <td>32</td> <td>46</td> <td>92</td> <td>372</td> <td>656</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>8.7</td> <td>8.7</td> <td>4.9</td> <td>7.0</td> <td>14.0</td> <td>56.7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		40代以下		50～60代		70代以上		計	男	女	男	女	男	女	計 (人)	57	57	32	46	92	372	656	割合 (%)	8.7	8.7	4.9	7.0	14.0	56.7		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">40代以下</th> <th colspan="2">50～60代</th> <th colspan="2">70代以上</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 (人)</td> <td>30</td> <td>58</td> <td>19</td> <td>119</td> <td>147</td> <td>630</td> <td>1,003</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>3.0</td> <td>5.8</td> <td>1.9</td> <td>11.9</td> <td>14.7</td> <td>62.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		40代以下		50～60代		70代以上		計	男	女	男	女	男	女	計 (人)	30	58	19	119	147	630	1,003	割合 (%)	3.0	5.8	1.9	11.9	14.7	62.8		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">40代以下</th> <th colspan="2">50～60代</th> <th colspan="2">70代以上</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 (人)</td> <td>7</td> <td>44</td> <td>17</td> <td>77</td> <td>83</td> <td>543</td> <td>771</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>0.9</td> <td>5.7</td> <td>2.2</td> <td>10.0</td> <td>10.8</td> <td>70.4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		40代以下		50～60代		70代以上		計	男	女	男	女	男	女	計 (人)	7	44	17	77	83	543	771	割合 (%)	0.9	5.7	2.2	10.0	10.8	70.4	
			40代以下		50～60代		70代以上			計																																																																																																																		
		男	女	男	女	男	女																																																																																																																					
計 (人)	8	15	11	47	47	391	519																																																																																																																					
割合 (%)	1.5	2.9	2.1	9.1	9.1	75.3																																																																																																																						
	40代以下		50～60代		70代以上		計																																																																																																																					
	男	女	男	女	男	女																																																																																																																						
計 (人)	57	57	32	46	92	372	656																																																																																																																					
割合 (%)	8.7	8.7	4.9	7.0	14.0	56.7																																																																																																																						
	40代以下		50～60代		70代以上		計																																																																																																																					
	男	女	男	女	男	女																																																																																																																						
計 (人)	30	58	19	119	147	630	1,003																																																																																																																					
割合 (%)	3.0	5.8	1.9	11.9	14.7	62.8																																																																																																																						
	40代以下		50～60代		70代以上		計																																																																																																																					
	男	女	男	女	男	女																																																																																																																						
計 (人)	7	44	17	77	83	543	771																																																																																																																					
割合 (%)	0.9	5.7	2.2	10.0	10.8	70.4																																																																																																																						
目的地別利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">交通結節点</th> <th rowspan="2">医療機関</th> <th rowspan="2">公共施設</th> <th rowspan="2">国田地区</th> </tr> <tr> <th>茨大前</th> <th>上菅谷</th> <th>赤塚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内訳 (人)</td> <td>70</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>429</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>13.5</td> <td>0.8</td> <td>2.3</td> <td>82.7</td> <td>0.8</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>		交通結節点			医療機関	公共施設	国田地区	茨大前	上菅谷	赤塚	内訳 (人)	70	4	12	429	4	0	割合 (%)	13.5	0.8	2.3	82.7	0.8	0.0	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">交通結節点</th> <th rowspan="2">医療機関</th> <th rowspan="2">北部圏域</th> <th rowspan="2">国田地区</th> </tr> <tr> <th>茨大前</th> <th>赤塚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内訳 (人)</td> <td>132</td> <td>36</td> <td>419</td> <td>62</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>20.1</td> <td>5.5</td> <td>63.9</td> <td>9.5</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ その他は北部圏域にカウント</p>		交通結節点		医療機関	北部圏域	国田地区	茨大前	赤塚	内訳 (人)	132	36	419	62	7	割合 (%)	20.1	5.5	63.9	9.5	1.1	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">交通結節点</th> <th rowspan="2">医療機関</th> <th rowspan="2">北部圏域</th> <th rowspan="2">国田地区</th> </tr> <tr> <th>茨大前</th> <th>赤塚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内訳 (人)</td> <td>181</td> <td>114</td> <td>600</td> <td>90</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>18.0</td> <td>11.4</td> <td>59.8</td> <td>9.0</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ その他は北部圏域にカウント</p>		交通結節点		医療機関	北部圏域	国田地区	茨大前	赤塚	内訳 (人)	181	114	600	90	18	割合 (%)	18.0	11.4	59.8	9.0	1.8	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">交通結節点</th> <th rowspan="2">医療機関</th> <th rowspan="2">北部圏域</th> <th rowspan="2">国田地区</th> </tr> <tr> <th>茨大前</th> <th>赤塚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内訳 (人)</td> <td>85</td> <td>153</td> <td>467</td> <td>54</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>割合 (%)</td> <td>11.0</td> <td>19.8</td> <td>60.6</td> <td>7.0</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 新型コロナウイルスの影響で利用者減</p>		交通結節点		医療機関	北部圏域	国田地区	茨大前	赤塚	内訳 (人)	85	153	467	54	12	割合 (%)	11.0	19.8	60.6	7.0	1.6																																				
			交通結節点						医療機関	公共施設	国田地区																																																																																																																	
		茨大前	上菅谷	赤塚																																																																																																																								
内訳 (人)	70	4	12	429	4	0																																																																																																																						
割合 (%)	13.5	0.8	2.3	82.7	0.8	0.0																																																																																																																						
	交通結節点		医療機関	北部圏域	国田地区																																																																																																																							
	茨大前	赤塚																																																																																																																										
内訳 (人)	132	36	419	62	7																																																																																																																							
割合 (%)	20.1	5.5	63.9	9.5	1.1																																																																																																																							
	交通結節点		医療機関	北部圏域	国田地区																																																																																																																							
	茨大前	赤塚																																																																																																																										
内訳 (人)	181	114	600	90	18																																																																																																																							
割合 (%)	18.0	11.4	59.8	9.0	1.8																																																																																																																							
	交通結節点		医療機関	北部圏域	国田地区																																																																																																																							
	茨大前	赤塚																																																																																																																										
内訳 (人)	85	153	467	54	12																																																																																																																							
割合 (%)	11.0	19.8	60.6	7.0	1.6																																																																																																																							

・ 国田地区における取組経過

期間	2017 (H29) 年2月～3月 2017 (H29) 年4月～7月	2018 (H30) 年5月 ～2019 (H31) 年3月	2019 (H31) 年4月 ～2020 (R2) 年3月	2020 (R2) 年4月 ～2021 (R3) 年3月
運行区分	調査運行 (6か月)	試験運行 (11 か月)	本格運行① (12 か月)	本格運行② (12 か月)
利用者数	519人	656人	1,003人	771人
収支比率	8.6%	8.9%	13.5%	10.8%

地区会・タクシー事業者・市が協働で毎年見直しを行いながら、運行計画を策定してきた。

(※令和2年度は新型コロナウイルスの影響で利用者減)

✓ 収支比率が向上!
✓ 利用率UP!

⇒ より使いやすく、改善を重ねることで、地域の乗り物として定着しつつある。

- その他の地区における取組

令和3年度現在，国田地区のほか，

大場・妻里・山根・鯉淵・柳河・上大野
及び下大野地区でも，1,000円タクシーを
導入（市内8地区に展開）



【参考】「エリアⅢ」における1,000円タクシー導入状況



・年間予算

年度	導入地区	当初予算	決算
平成28年度	1 (国田)	0千円 (予備費充当)	1,967,420円
平成29年度	1 (国田)	2,914千円	2,417,040円
平成30年度	2 (国田及び大場)	10,827千円	8,112,740円
令和元年度	3 (国田, 大場及び妻里)	15,100千円	12,940,380円
令和2年度	5 (国田, 大場, 妻里, 山根及び鯉淵)	22,700千円	17,106,120円
令和3年度	8 (国田, 大場, 妻里, 山根, 鯉淵, 柳河, 上大野及び下大野)	29,000千円	—

※

※ 県補助金活用

- ・名称 茨城県公共交通空白地域解消支援事業費補助金
- ・補助率 2分の1
(平成30年度は, 4,056,370円交付)

• 利用者，事業者，対象外地域の反応

(1) 利用者

1,000円タクシー車内で記入を依頼している利用者アンケートの結果、ほぼすべての利用者から、「今後も利用したい」と回答を得ており、**住民のニーズは一定程度ある**ものと考えられる。

(2) 事業者

- 1,000円タクシーの運行により、自社の売り上げが落ちたり、車両が不足したということはない。（国田号運行事業者）
- 1,000円タクシーは 午前10時～午後4時 までの運行のため、子育て中の女性など、短時間勤務を希望する方にとっては好都合。タクシードライバー採用枠が広がる可能性もあり、**事業者にとっては、むしろプラス**である。（大場号運行事業者）

・利用者，事業者，対象外地域の反応

(3) 対象外地域

自分の地区では1,000円タクシーを利用できないのかという問い合わせは、これまでに数件お受けしているが、今は公共交通が比較的利用しづらい地区で順次導入していると説明すると、おおむね理解を得られる。

【参考】公共交通空白地区（1,000円タクシー導入地区）以外の地区における住民の移動手段の確保について

本市では、「水戸市公共交通基本計画」に基づき、すべての人が安心して移動できる交通体系の実現に向け、路線バスやタクシー等の交通資源を有効に活用すること等を基本姿勢としており、公共交通空白地区（1,000円タクシー導入地区）以外の地区については、バス路線の再編等により、既存の公共交通の利便性向上に努めていくこととしている。

・大場，妻里，山根及び鯉淵地区における取組

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	利用者数	収支比率	利用者数	収支比率	利用者数	収支比率
大場地区	調査運行（6か月）		試験運行（12か月）		本格運行①（12か月）	
	420人	8.7%	611人	9.4%	458人	6.8%
妻里地区			調査運行（6か月）		試験運行（12か月）	
			183人	2.7%	360人	6.1%
山根地区					調査運行（3か月）	
					19人	0.6%
鯉淵地区					調査運行（3か月）	
					48人	2.2%

※ 令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、山根地区及び鯉淵地区の調査運行が令和3年1月～3月の3か月間となった。

⇒ 地域の乗り物として定着するよう、今後も利用促進を図っていく。

・1,000円タクシーの導入順序について

導入当初、導入順序については地区会からの公募としていたが、令和2年3月2日に対象地区への導入順序を検討するため、導入計画を定めた。
導入順序の決定に当たり、下記の項目より優先度を決定した。

- (1) 高齢化率の状況（平成31年4月1日現在）
- (2) 既存公共交通の状況
 - ・ 鉄道の利用可能性が低い地区（地区周辺における鉄道駅の有無）
 - ・ 路線バスの利用可能性が低い地区（地区内の路線バスが、1日当たり片道30本以上あるバス路線から300m圏内の人口割合）

【参考】優先順位の結果

優先順位	地区名	優先順位	地区名
1	山根地区	5	柳河地区
2	鯉淵地区	6	酒門地区
3	上大野地区	6	飯富地区
4	下大野地区	8	稻荷第一地区

【参考】1,000円タクシーの導入順序

年度 地区	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)
① 国田	本格運行					
② 大場	試験運行	本格運行				
③ 妻里	調査運行	試験運行	本格運行			
④ 山根 ⑤ 鯉淵		調査運行	試験運行	本格運行		
⑥ 上大野 ⑦ 下大野 ⑧ 柳河			調査運行	試験運行	本格運行	
⑨ 酒門 ⑩ 飯富 ⑪ 稻荷第一				調査運行	試験運行	本格運行

6

今後の取組，課題 について



• 「新たな移動手段の導入に係る基本方針」

「水戸市公共交通基本計画」で「エリアⅢ」に区分した公共交通空白地区等の11地区に、1,000円タクシーを年次的に導入することを決定（令和3年度現在、8地区で導入済）。

令和4年度には残り3地区（酒門、飯富及び稲荷第一）に1,000円タクシーを導入し、「エリアⅢ」への1,000円タクシーの導入は完了する。

⇒ 今後は、本格運行3年ごとに行う収支比率の確認で、各地区が目標値（3割）を超えるよう、地区の統合等 **運行方針の見直し**も行っていく必要がある。

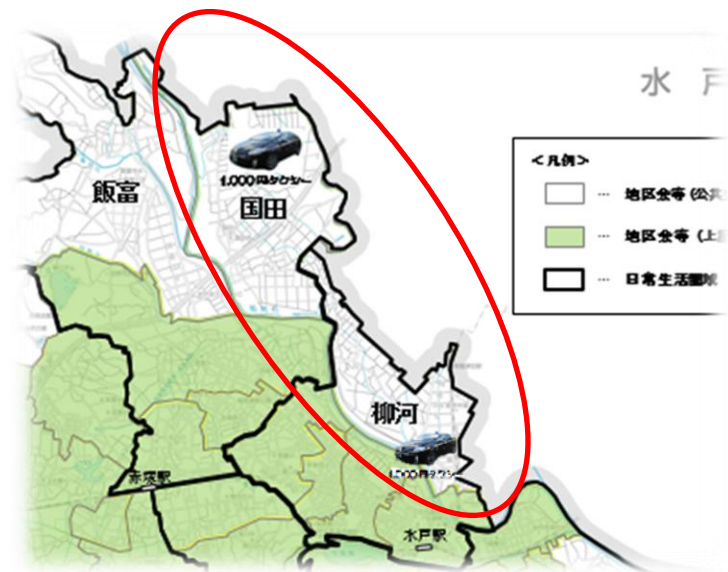
● 国田地区の運行方針見直しについて

令和3年度で国田地区が本格運行3年目となり、収支比率の確認を行った。

導入から現在まで収支比率（P39参照）は目標値（3割）に満たず、運行方針の見直しとして、令和3年度から導入予定であった隣接する柳河地区と統合し、収支比率の向上を図ることとした。

1,000円タクシー国田・柳河号

運行日	月曜日～土曜日 (日, 祝, 年末年始は運休)
車両数	1台



• 今後の課題

現状、全ての地区において収支比率が目標値（3割）に届いていない。

- ✓ 収支比率の向上
- ✓ 事業の持続

⇒ **更なる利用促進**を図る必要がある。

今後も各地区の利用率の推移を見ながら、地区の統合や指定目的地の拡大等、地区の皆さまの声を伺いながら改善に努め、利用促進を図っていく。

ご覧いただき、
ありがとうございました。



水戸市市長公室交通政策課

029-291-3804

transport@city.mito.lg.jp